

| 科目名 | | 担当者氏名 | 授業形式 | 単位 | 開講時期 |
|---------------------|---|---|------|----|------|
| 保育者・教職原論 | | 相良 亜希 | 講義 | 2 | 前期 |
| 必修・選択 | 卒業要件 | 選択 | | | |
| | 資格要件 | 幼稚園教諭二種免許必修 保育士資格必修 | | | |
| 学習目標 | 保育者・教職の意義、役割、職務内容ならびに教員を取り巻く昨今の教育行政、地域・家庭との関係について学ぶことを通じて、自らの職務に対して使命感を持ち、適切にその責務を担うことの出来る保育者・幼稚園教諭となるための基礎的な力を身につける。 | | | | |
| 授 業 計 画 | | | | | |
| 回 | 項目 | 授 業 内 容 | | | |
| 1 | 保育士・教職とは何か | 保育士・教職の意義、理想の保育者像に関する調査 | | | |
| 2 | 保育士・幼稚園教育の先駆者たち | 倉橋惣三やその他、保育所・幼稚園に変革をもたらしてきた保育者・教員たちについて | | | |
| 3 | 保育所・幼稚園という職場（1） | 保育所・幼稚園に関する法規定、保育・幼稚園教育の特徴 | | | |
| 4 | 保育所・幼稚園という職場（2） | 物的環境、人的環境 | | | |
| 5 | 保育士・幼稚園教諭の仕事 | 保育士・幼稚園教諭の職務内容、一日の仕事の流れ | | | |
| 6 | 保育士・幼稚園教諭の服務 | 服務の根本基準、職務上の義務と身分上の義務 | | | |
| 7 | 保育士・幼稚園教諭の身分保障 | 基本原則および懲戒処分、分限処分 | | | |
| 8 | 保育士・幼稚園教諭の待遇（1） | 勤務時間、年次有給休暇、出産・育児休暇（休業）制度、給与と手当 | | | |
| 9 | 保育士・幼稚園教諭の待遇（2） | 保育士・教員の任用プロセス、福利厚生 | | | |
| 10 | 保育士・幼稚園教諭になるには | 保育士資格、教員免許の種類、保育士・教員養成のプロセス | | | |
| 11 | 保育士・教諭に求められる「研究と修養」 | 保育士・教職の専門職性、各種研修の目的・内容、研修プログラムの体験 | | | |
| 12 | 保育・教育行政の仕組み | 厚生労働省、文部科学省、教育委員会、地方公共団体の関係と役割 | | | |
| 13 | 地域・家庭との連携 | 地域住民・保護者との関係づくり、実践例に関する DVD 鑑賞 | | | |
| 14 | これからの保育士・幼稚園教諭 | 公立保育所・幼稚園の民営化、幼保一元化などの諸問題への関わり方 | | | |
| 15 | 理想の保育士・幼稚園教諭を目指して | 理想の保育士・幼稚園教諭像についてのグループ討論、発表 | | | |
| 参 考 書 | 佐島 群巳・黒岩 純子「教職論—教師をめざす人のために」学文社 2005 窪田眞二監修「教育課題便覧 平成 23 年版」学陽書房 2010 | | | | |
| 学習上の注意（自己学習、学外学習など） | グループでの討議を適宜とりいれるので、討議に向けての準備（授業時間外での自己学習）を含め、積極的に参加すること。 | | | | |
| 評価の方法と時期 | 期末試験における筆記試験と、グループ討議への参加状況及び出席状況で総合的に判定する。 | | | | |